学校だより





平成28年3月号

小山町立須走小学校 校長 金 澤 勝

学校教育目標「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

学びを 次年度に つなげよう

土の中からふきのとうが顔を出し、花壇のクロッカスも花をつけ始めています。春のおとずれを感じさせる3月です。

この1年「**ふるさと 富士山に 学ぶ子**」という学校教育目標のもと、子どもたちは、さまざまな学習活動に取り組んできました。活動を通して「はげむ子」に近づいてきた須走っ子です。ご家庭でも、お子さんのこの 1 年の成長とがんばりを受け止め、励ましの言葉をかけていただけたらと思います。

3月は新しい**自分らしさ発見**へのステップとして、次学年につなげるための大切な時期ととらえ、指導をしたいと思います。

保護者の皆様・地域の皆様に感謝申し上げます

平成27年度のPTA活動は、3月8日のPTA新現合同理事会の引き継ぎをもってほぼ終了しました。本校の教育活動の充実とよりよい子どもたちの成長のために、PTA役員をはじめとする保護者の皆様にはこの1年大変お世話になりました。ありがとうございました。また、保護者の方による読み聞かせ、さらに通学合宿、庭木の剪定等、おやじの会やボランティアの皆様によるご協力も、子どもたちの教育環境の向上につながりました。また、彰徳山林会様をはじめとする地域の皆様には、須走地区の教育の質的向上に多大なるで支援、ご援助をしていただきました。この場をお借りして御礼と感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

金管引継ぎ式 3月7日実施 5.6年生の皆さんへ

3月7日、6年生がこの1年使用してきた指揮杖や楽器を、5年生に引き継ぎました。これは、ただ楽器だけでなほ走いたの先輩たちが築いてきた須走地の年としてその前の多くの先輩たちが築います。これまで6年生は金管の音色を須走小に、須走地区に響かせてれました。演奏を通してみんなをリードしてくれたと同時はありました。平成27年度6年生の金管演奏も本当に印象にした。特に、金管バンドによる校歌演奏はすばらしたです。





5年生、これからは皆さんの番です。楽器が体になじむまで時間がかかるかもしれませんが、楽器の演奏を通して、須走小6年としての心意気を培ってほしいと思います。新しいリーダーとして4月からの活躍に期待します。頑張ってください。

須走小学校の様子は、ホームページからも ご覧になれます

平成27年度のしめくくり

2月26日(金)卒業を祝う会

今年もこの3月で須走小学校を巣立っていく6年生に感謝の気持ちを伝え、卒業をお祝いする会が盛大に行われました。会場には各クラスが分担して描いた6年生の1年間の行事が掲示されました。会の中では、各学年から歌や劇などの出し物が披露され、6年生に感謝の気持ちが伝えられました。また、会の後半には1年生から5年生まで、全員が手をかけて作成した「とびだすメッセージカード」がプレゼントされました。

6年生からは、この会を創ってきた在校生への感謝の思いを伝える歌とメッセージが披露されました。昨年度まで、卒業を祝う側としてこの会を創ってきた6年生は初めて祝ってもらう立場となり、1年生から5年生の心のこもった出し物やプレゼントに感激を隠せない様子でした。

感謝の思いを伝え合う会場内が、温かい空気でいっぱいになりました。







中学生による読み聞かせ(3月3日・4日)

間もなく中学校を卒業し、新たな世界へ一歩を踏み出そうとしている須走中学校の3年生が、2日間にわたって小学生に読み聞かせを行いました。中学生の真剣な読み聞かせに引き込まれ、小学生の視線は本に集中していました。

3月9日(水) 幼保小交流会

来年度新1年生となる幼稚園と保育園の年長さんを招いて、本校1年生との交流会が行われました。

当初、2月10日に予定されていましたが、インフルエンザの流行により約1ヶ月の延期となりました。1年生の元気な歌や楽しく学校生活を紹介する劇、交流ゲームなどにより、園の子どもたちも大変楽しそ



うてもんる覚表感で1うおんがれじし年す姉だそ、また生ぐさとの頼しまた

3月9日(水)通学区児童会

朝の通学区児童会では、全校児童産学区児童会では、全校児童を提供をでは、の登下を投げたの登ります。安全な生きまります。安全なといては、しいのでは、会の始めには6年生が緊張した。よ6日には持ちで決意を述べていました。16日には

集わすか安なこや が定りみ意なっん が定りみ意なっん が定りみますに願せ が定りみまなっん。



3月9日 6年生奉仕作業

18日の卒業式を前にして、6年生はお世話になった学校・校舎に感謝の気持ちを込めて奉仕作業を行いました。トイレ、外倉庫、昇降口カーペット、体育館2階など、普段十分に掃除できないところを重点的にきれいにしました。

ひたむきに掃除する6年生の姿に、輝く未来が見えてきます。

